

## ナジブ・ミーカーティ内閣 (2011年6月～2014年2月)

CMEPS-J Report No. 23

[http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2011\\_06.htm](http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2011_06.htm)、[http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2011\\_07.htm](http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2011_07.htm) にて公開。

2015年8月21日に [http://syriaarabspring.info/alsham/lebanon\\_cabinet\\_2011\\_06.html](http://syriaarabspring.info/alsham/lebanon_cabinet_2011_06.html) に転載。

2018年7月10日に CMEPS-J Report として再刊。

青山 弘之

### 目次

- I. [第2次ナジブ・ミーカーティ内閣\(第90代内閣、2011年6月13日大統領承認\)](#)
- II. [第2次ナジブ・ミーカーティ内閣\(第90代内閣、2011年7月18日ハイルッディーン国家大臣就任\)](#)

### I. 第2次ナジブ・ミーカーティ内閣(第90代内閣、2011年6月13日大統領承認)

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
首相	<a href="#">ムハンマド・ナジブ・ミーカーティ (Muhammad Najib Miqati) (a)</a>	スンナ派	団結ブロック (Kutla al-Tadamun)	無所属
副首相	<a href="#">サミール・ムクビル (Samir Muqbil)</a>	ギリシャ正教	無所属(スライマーン大統領指名)	無所属
外務在外居住者大臣	<a href="#">アドナーン・マンスール ('Adnan Mansur)</a>	シーア派	アマル運動	3月8日勢力
国防大臣	<a href="#">ファイズ・グスン (Fayiz Ghusn) (a)</a>	ギリシャ正教	マラダ潮流(自由統一レバノン・ブロック)	3月8日勢力
財務大臣	<a href="#">ムハンマド・サファディー (Muhammad al-Safadi)</a>	スンナ派	国民合意ブロック (Kutla al-Tawafuq al-Watani) (ミーカーティ首相指名)	無所属
内務地方行政大臣	<a href="#">マルワーン・シルビル (Marwan Shirbil)</a>	マロン派	無所属(スライマーン大統領・自由国民潮流共同指名)	無所属
環境大臣	<a href="#">ナズィム・フーリー (Nazim al-Khuri)</a>	マロン派	無所属(スライマーン大統領指名)	無所属
観光大臣	<a href="#">ファディー・アブド (Fadi Abbude)</a>	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
教育・高等教育大臣	<a href="#">ハッサーン・ディヤブ (Hassan Diyab)</a>	スンナ派	無所属(ミーカーティ首相指名)	無所属
経済通商大臣	<a href="#">ニコラー・ナッハス (Niqula Nahhas)</a>	ギリシャ正教	無所属(ミーカーティ首相指名)	無所属

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
公共事業大臣	<a href="#">ガーズィー・アリーディー (Ghazi al-'Aridi) (a)</a>	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(国民闘争ブロック)	無所属
工業大臣	<a href="#">ヴレージュ・サブンジアン (Furayj Sabunjiyan)</a>	アルメニア正教	ターシュナーク党	3月8日勢力
社会問題大臣	<a href="#">ワーイル・アブー・ファール (Wa'il Abu Fa'ul) (a)</a>	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(国民闘争ブロック)	無所属
情報大臣	<a href="#">ワリード・ダーウーク (Walid al-Da'uq)</a>	スンナ派	無所属(ミーカーティー首相指名)	無所属
青年スポーツ大臣	<a href="#">ファイサル・カラミー (Faysal Karami)</a>	スンナ派	無所属(アラブ解放党)	3月8日勢力
通信郵政大臣	<a href="#">ニコラー・サフナーウィー (Niqula al-Sahnawi)</a>	ギリシャ・カトリック	自由国民潮流	3月8日勢力
電力水資源大臣	<a href="#">ジュブラーン・バースィール (Jubran Basil)</a>	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
難民大臣	<a href="#">アラッディーン・タッラー ('Ala' al-Din Tarru)</a>	スンナ派	国民闘争ブロック	無所属
農業大臣	<a href="#">フサイン・ハーッジ・ハサン (Husayn al-Hajj Hasan) (a)</a>	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
文化大臣	<a href="#">ガービー・ライユーン (Ghabi Layyun)</a>	ギリシャ正教	自由国民潮流	3月8日勢力
保健大臣	<a href="#">アリー・ハサン・ハリール ('Ali Hasan Khalil) (a)</a>	シーア派	アマル運動(開発解放ブロック)	3月8日勢力
法務大臣	<a href="#">シュカイブ・クルトバーウィー (Shukayb Qurtbawi)</a>	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
労働大臣	<a href="#">シルビル・ナッハース (Shirbil Nahhas)</a>	ギリシャ・カトリック	自由国民潮流	3月8日勢力
行政改革担当国家大臣	<a href="#">ムハンマド・フナイシュ (Muhammad Funaysh) (a)</a>	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
国民議会担当国家大臣	<a href="#">ニコラー・ファットゥーシュ (Niqula Fattush)</a>	ギリシャ・カトリック	心のザフレ・ブロック	無所属(旧3月14日勢力)
国家大臣	タラール・アルスラーン (Talal Arslan) (a)(b)	ドゥルーズ派	レバノン民主党(山地統一ブロック)	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">アフマド・カラミー (Ahmad Karami) (a)</a>	スンナ派	団結ブロック	無所属
国家大臣	<a href="#">サリーム・カラム (Salim Karam) (a)</a>	マロン派	マラダ潮流(自由統一レバノン・ブロック)	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">アリー・カーンスー ('Ali Qansu)</a>	シーア派	シリア民族社会党	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">パノス・マンジアン (Banus Manjiyan)</a>	アルメニア正教	ターシュナーク党	3月8日勢力

(注)(a) 国民議会議員。(b) 2011年6月13日、ミーカーティー内閣直後に、同内閣人事(とりわけ自身が任所大臣に任命されなかったこと)に異議を唱え辞職。2011年6月13日、ミシェル・スライマーン(Mishal Sulayman)大統領が法令第5816号および同第5817号を発し、ミーカーティー内閣閣僚を任命。7月7日、国民議会で68議員が施政方針を承認し、正式に発足。

(出所) Nahamet, June 13, 2011, NNA, June 13, 2011, July 7, 2011 などをもとに筆者作成。

## II. 第2次ナジブ・ミーカーティー内閣(第90第内閣、2011年7月18日ハイルッディーン国家大臣就任)

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
首相	<a href="#">ムハンマド・ナジブ・ミーカーティ</a> (Muhammad Najib Miqati) (a)	スンナ派	団結ブロック (Kutla al-Tadamun)	無所属
副首相	<a href="#">サミール・ムクビル</a> (Samir Muqbil)	ギリシャ正教	無所属(スライマーン大統領指名)	無所属
外務在外居住者大臣	<a href="#">アドナーン・マンスール</a> (Adnan Mansur)	シーア派	アマル運動	3月8日勢力
国防大臣	<a href="#">フーイズ・グスン</a> (Fayiz Ghusn) (a)	ギリシャ正教	マラダ潮流(自由統一レバノン・ブロック)	3月8日勢力
財務大臣	<a href="#">ムハンマド・サファディー</a> (Muhammad al-Safadi)	スンナ派	国民合意ブロック (Kutla al-Tawafuq al-Watani) (ミーカーティ首相指名)	無所属
内務地方行政大臣	<a href="#">マルワーン・シルビル</a> (Marwan Shirbil)	マロン派	無所属(スライマーン大統領・自由国民潮流共同指名)	無所属
環境大臣	<a href="#">ナズィム・フーリー</a> (Nazim al-Khuri)	マロン派	無所属(スライマーン大統領指名)	無所属
観光大臣	<a href="#">フアーディー・アブド</a> (Fadi 'Abbude)	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
教育・高等教育大臣	<a href="#">ハッサーン・ディヤブ</a> (Hassan Diyab)	スンナ派	無所属(ミーカーティ首相指名)	無所属
経済通商大臣	<a href="#">ニコラー・ナッハス</a> (Niqula Nahhas)	ギリシャ正教	無所属(ミーカーティ首相指名)	無所属
公共事業大臣	<a href="#">ガーズィー・アリーディー</a> (Ghazi al-'Aridi) (a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(国民闘争ブロック)	無所属
工業大臣	<a href="#">ヴレージュ・サブンジヤン</a> (Furayj Sabunjiyan)	アルメニア正教	ターシュナーク党	3月8日勢力
社会問題大臣	<a href="#">ワーイル・アブー・ファーウル</a> (Wa'il Abu Fa'ul) (a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(国民闘争ブロック)	無所属
情報大臣	<a href="#">ワリード・ダーウーク</a> (Walid al-Da'uq)	スンナ派	無所属(ミーカーティ首相指名)	無所属
青年スポーツ大臣	<a href="#">ファイサル・カラミー</a> (Faysal Karami)	スンナ派	無所属(アラブ解放党)	3月8日勢力
通信郵政大臣	<a href="#">ニコラー・サフナーウィー</a> (Niqula al-Sahnawi)	ギリシャ・カトリック	自由国民潮流	3月8日勢力
電力水資源大臣	<a href="#">ジュブラーン・バースィール</a> (Jubran Basil)	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
難民大臣	<a href="#">アラッディーン・タッルー</a> (Ala' al-Din Tarru)	スンナ派	国民闘争ブロック	無所属
農業大臣	<a href="#">フサイン・ハーッジ・ハサン</a> (Husayn al-Hajj Hasan) (a)	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
文化大臣	<a href="#">ガービー・ライユーン</a> (Ghabi Layyun)	ギリシャ正教	自由国民潮流	3月8日勢力
保健大臣	<a href="#">アリー・ハサン・ハリール</a> (Ali Hasan Khalil) (a)	シーア派	アマル運動(開発解放ブロック)	3月8日勢力
法務大臣	<a href="#">シュカイブ・クルトバーウィー</a> (Shukayb Qurtbawi)	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
労働大臣	<a href="#">シルビル・ナッハス</a> (Shirbil Nahhas)	ギリシャ・カトリック	自由国民潮流	3月8日勢力

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
行政改革担当国家大臣	<a href="#">ムハンマド・フナイシュ</a> ( <a href="#">Muhammad Funaysh</a> )(a)	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
国民議会担当国家大臣	<a href="#">ニコラー・ファトゥーシュ</a> ( <a href="#">Niqula Fattush</a> )	ギリシャ・カトリック	心のザフレ・ブロック	無所属(旧3月14日勢力)
国家大臣	マルワーン・ハイルッディーン ( <a href="#">Marwan Khayr al-Din</a> )(b)	ドゥルーズ派	レバノン民主党	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">アフマド・カラミー</a> ( <a href="#">Ahmad Karami</a> )(a)	スンナ派	団結ブロック	無所属
国家大臣	<a href="#">サリーム・カラム</a> ( <a href="#">Salim Karam</a> )(a)	マロン派	マラダ潮流(自由統一レバノン・ブロック)	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">アリー・カーンスー</a> ( <a href="#">Ali Qansu</a> )	シーア派	シリア民族社会党	3月8日勢力
国家大臣	<a href="#">パノス・マンジアン</a> ( <a href="#">Banus Manjyan</a> )	アルメニア正教	ターシュナーク党	3月8日勢力

(注)(a) 国民議会議員。(b) 2011年7月18日、タラール・アルスラーン([Talal Arslan](#))大臣の後任として正式に就任。2013年3月22日、ミーカーティー首相が総辞職を表明、翌23日、ミシェル・スライマーン([Mishal Sulayman](#))大統領がこれを受理した。

(出所) NNA, July 18, 2011, March 22, 2013, March 23 2013 などをもとに筆者作成。